

VI. 参考資料

<就学前児童家庭>

■ すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が176の地域＞				
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 貫井
＜郵便番号が177の地域＞				
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	
＜郵便番号が178の地域＞				
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				
＜郵便番号が179の地域＞				
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 王支田				

■ すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字で記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 あて名のお子さんのまようたいはい何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字で記入ください。2人以上のお子さんがいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を記入ください。

まようたい数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問4 この調査票のご回答者はおなですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはおなですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよどのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満 2. 100~200万円未満 3. 200~300万円未満
 4. 300~400万円未満 5. 400~500万円未満 6. 500~700万円未満
 7. 700~1,000万円未満 8. 1,000万円以上 9. わからない

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた ニーズ調査にご協力ください (就学前児童家庭用)

平成27年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度」を策定しました。

この度、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育て中の区民の皆様へ、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。

設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

本調査のため、住民基本台帳から、3,000人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返信用封筒にて11月15日(木)までにご返願ください。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成30年11月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()に内容を具体的に記入してください。
- 時刻を記入する欄は、必ず24時間制(例:「午後4時」は「16時」)で記入ください。
- 特にごつわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当のみお答えいただく質問もあります。その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 調査票に記載の各事業については、別冊「練馬区の子育て支援制度の紹介」をご参照ください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、正しいままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査の趣旨】
 練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部 こども施策企画課 こども施策担当係
 電話：03-5984-1306 FAX：03-5984-1220

【調査内容・回答方法：調査委託先】
 株式会社 日本能率協会総合研究所
 電話：0120-506-713 (フリーダイヤル)
 受付時間：月曜日～金曜日(平日) 10:00～12:00、13:00～17:00

■すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいいますか。(い/つでも○)

1. 日常的に祖父母等を見てもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等に見てもらえる
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありませんか。(1つに○)

1. いる/ある → 【問10へ】
2. いない/ない → 【問11へ】

<問9で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。>

問10 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(い/つでも○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. 親、兄弟姉妹など |
| 3. 友人、知人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 保育士、幼稚園・学校の先生 |
| 9. かかりつけ医など | 10. 保育所・幼稚園・学校の区担当窓口 |
| 11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー | 12. 児童館、学童クラブ、地区区民館 |
| 13. 子育てのひろば「ひよひよ」「こここ」など | 14. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員 |
| 15. ひとり親家庭総合相談窓口 | 16. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 17. 学校教育支援センターの教育相談室 | 18. 妊娠・子育て相談員、保健相談所 |
| 19. 児童相談所(東京都児童相談センター) | 20. 民間の電話相談 |
| 21. ハビーシッター | 22. インターネットの子育てサイト |
| 23. その他() | |

■すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 【問12へ】
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である } 【問12へ】
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない } 【問15へ】
4. これまで就労したことがない } 【問15へ】

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない } 【問12へ】
2. 就労しているが、育休・介護休業中である } 【問12へ】
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない } 【問15へ】
4. これまで就労したことがない } 【問15へ】

<問11の(1)母親または(2)父親で、「1.」または「2.」(就労している)を選んだ方にうかがいます。>

問12 就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いバターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

日数と時間は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
就労形態がその他の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

(2) 父親

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

問13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いバターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内に24時間制で記入ください(例: 8時30分~18時30分)。

(1) 母親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

問14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 3. 今の就労を続けることを希望
→減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい
→減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 3. 今の就労を続けることを希望
→減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい
→減少後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。＞

問 15 今後、就労したい希望はありますか、あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は () 内に数字を○記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったら () 日に就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→ 希望時期 () か月後
→ 希望する就労形態
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている
→ 開始時期 () 年 () 月 () 日から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったら () 日に就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→ 希望時期 () か月後
→ 希望する就労形態
ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている
→ 開始時期 () 年 () 月 () 日から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

■ すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ 教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。具体的には、幼稚園や保育所など、問 17 に示した事業が含まれます。

※ ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用している場合を指します。

問 16 あて名のお子さんは、現在、平日に定期的な教育・保育事業を利用していますか。(1 つに○)

1. 利用している → 【問 17 へ】 2. 利用していない → 【問 21 へ】

＜問 16 で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。＞

問 17 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通して定期的に利用している事業をお答えください。(いくつでも○) なお、「公立・私立」の区分がある場合は、いずれかに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ) (公立 ・ 私立)
2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園 (公立 ・ 私立)
4. 認可保育所 (公立 ・ 私立)
5. 小規模保育事業 (保育ママ)
6. 家庭的保育事業 (保育ママ)
7. 事業所内保育事業
8. 居宅訪問型保育事業
9. 認証保育所
10. 企業主導型保育事業
11. ベビーシッター
12. ベビーホテル
13. 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1 歳児 1 年保育・3 歳児 1 年保育)
14. ファミリーサポート事業
15. 障害児通所支援
16. その他 ()

問 18 平日の定期的な教育・保育の事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度を () 内に記入ください。時間は 24 時間制で記入ください (例: 9 時 00 分～18 時 00 分)。

(1) 現在の利用頻度

- 1 週当たり () 日
1 日当たり () 時間 () 時 () 分～() 時 () 分

(2) 希望の利用頻度

- 1 週当たり () 日
1 日当たり () 時間 () 時 () 分～() 時 () 分

問 19 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1 つに○)

1. 練馬区内 2. 他の区市町村

問 20 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 22 へ】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て (教育を含む) をしている方が病気や障害がある
6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である
7. その他 ()

＜問 16 で「2. 利用していない」を選んだ方に向かいます。＞

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(1つでも○) → 【問 22へ】

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家庭で育てるべきである
3. 子どもは祖父母等がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
11. 利用方法(手続き等)がわからない
12. その他()

＜現在利用している、していないにかかわらず、すべての方に向かいます。＞

問 22 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。平成30年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんの年齢ごとに下表の「希望する教育・保育事業」から1つ～3つ、番号をご記入ください。なお、「公立・私立」の希望がある場合は、いづれかに○をつけてください。

また、その事業を希望する上で重視する条件について、次ページの【希望する上で重視する条件】から1つ～3つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。

年齢	希望する教育・保育事業 (3つまで)		希望する上で重視する条件 (3つまで)		1日当たり希望時間
	公立・私立	公立・私立	公立・私立	公立・私立	
0歳					1日当たり希望時間
1歳					時間
2歳					時間
3歳					時間
4歳					時間
5歳					時間

【希望する教育・保育事業】

- 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ) (公立 ・ 私立)
- 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
- 認定こども園 (公立 ・ 私立)
- 延長保育のある認可保育所 (公立 ・ 私立)
- 延長保育のない認可保育所 (公立 ・ 私立)
- 小規模保育事業
- 家庭的保育事業 (保育ママ)
- 事業所内保育事業

※次ページにも選択肢があります

- 居宅訪問型保育事業
- 認証保育所
- 企業主導型保育事業
- ベビーシッター
- ベビーホテル
- 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1歳児1年保育・3歳児1年保育)
- ファミリーサポート事業
- 障害児通所支援
- その他 ()
- 利用希望なし

【希望する上で重視する条件】

- 教育・保育の内容や方針
- 教員・保育者の質
- 施設や整備
- 園庭の有無
- 保育時間
- 認可の有無
- 保育料
- 自宅からの距離
- 利用する駅や職場からの距離
- その他 ()

問 23 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(1つに○)

- 練馬区内
- 他の区市町村

＜問 22 で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)」または「2. 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」を選び、かつ、「3. 1」～「17. 1」もあわせて選んだ方に向かいます。該当しない方は、問 25へお進みください。＞

問 24 3歳以降に一番利用したいのは幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) ですか。(1つに○)

また、「1. はい」を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. はい

【幼稚園を利用したい理由】	
ア. 教育の内容や方針が合っている	イ. 教員の質が高い
ウ. 施設や整備が充実している	エ. 園庭が広い
オ. 通園バスがある	カ. 課外活動 (ピアノ・体操・英語など) が充実している
キ. 保育料が適切である	ク. 自宅から近い
ク. その他 ()	

2. いいえ

■ すべての方に、あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 25 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に記入ください。

1. ひよびよ、(区立)の子育てのひろば	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
2. NPO法人などが運営している子育てのひろば	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
3. 民間学童保育施設の子育てのひろば	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
4. にここ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
5. その他(具体名)	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
6. 利用していない			

問 26 問 25 のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	1か月当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度
1. 連当たり () 回	もしくは	1か月当たり () 回程度	
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1か月当たり 更に () 回	もしくは	1か月当たり 更に () 回程度
1. 連当たり 更に () 回	もしくは	1か月当たり 更に () 回程度	
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない			

問 27 つぎの事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるものや、今後、利用したいものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
① 母親(父親)学級、両親学級、育児学級	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
② 保健相談所の情報・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤ 子ども家庭支援センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥ 隣市区発行の子育て支援情報誌(わがまま子育て応援ハンドブック等)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦ こんにちは赤ちゃん訪問事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧ ひとり親家庭総合相談窓口、ひとり親家庭のしおり	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

■ すべての方に、あて名のお子さん、土曜日・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 28 あて名のお子さんの、土曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか(一時的な利用は除きます。)。希望がある場合は、利用したい日数や時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください(例：9時 00 分～18 時 00 分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 分	に利用したい
2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 分	に利用したい
2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい

<「幼稚園」を利用している方にうかがいます。該当しない方は、問 30へお進みください。>

問 29 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください(例：9時 00 分～18 時 00 分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 預ける必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 分	に利用したい
2. 月に 1～2 回利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい
3. ほぼ毎週利用したい	→ () 時 () 分～() 時 () 分	() 時 () 分	() 分	に利用したい

■ 問 16 (平日の定期的な教育・保育事業)で「1. 利用している」を選んだ方に、あて名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。該当しない方は、問 34へお進みください。

問 30 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1 つに○)

1. あった → 【問 31 へ】 2. なかった → 【問 34 へ】

<問 30 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。>

問 31 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1 つに○) (半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。)

1 年間に行なった対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他 ()	() 日程度

【問 32 へ】

【問 33 へ】

<問 31 で「1.」または「2.」を選んだ方にかかります。>

問 32 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も（ ）内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかりますが、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日
【望ましいと思う事業形態】 ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業 オ. その他（ ）
2. 利用したいと思わない
【利用したいと思わない理由】 ア. 他人に看てもらえない不安がある ウ. 利便性がよくない イ. 事業の質に不安がある エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 保護者が仕事を休んで対応する キ. 利用方法（手続き等）がわからない ク. 利用方法が煩雑である ケ. その他（ ）

<問 31 で「3.」〜「8.」のいずれかを選んだ方にかかります。>

問 33 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。（1つに○）
また、「1.」を選んだ方は、問 31 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看ることが難しい
【休んで看ることが難しい理由】 ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休職日数が足りない エ. その他（ ）

■ すべての方に、あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお知らせいたします。

問 34 日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんご自身が保護者の雇用・通院・不特定の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のあて名のお子さんの利用日数も（ ）内にご記入ください。

利用している事業	日数
1. 保育施設での一時預かり	() 日程度
2. 乳幼児一時預かり	() 日程度
3. 民設子育てのひろばでの一時預かり (私用など理由を問わずに、民間団体が運営している子育てのひろばで一時的に子どもを保育する事業)	() 日程度
4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	() 日程度
5. ファミリーサポート事業	() 日程度
6. 子どもワイライトステイ	() 日程度
7. ハビーシッター	() 日程度
8. その他 ()	() 日程度
9. 利用していない	() 日程度

} 【問 36 へ】

<問 34 で「9.」を選んでいる理由は何ですか。（いくつでも○） → 【問 36 へ】

1. 利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある	4. 利便性がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	9. 利用方法が煩雑である
8. 利用方法（手続き等）がわからない	10. その他 ()

<すべての方ににかかります。>

問 36 あて名のお子さんについて、保護者の雇用・通院・不特定の就労等の目的で、問 34 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内にご記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数をご記入ください）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい → 【問 37 へ】	計 () 日
ア 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事	() 日
ウ 保護者の通院	() 日
エ 祖父母の介護	() 日
オ 不特定の就労	() 日
カ その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない → 【問 40 へ】	

＜問 36 で「1. 利用したいを選んだ方」がいます。＞

問 37 問 36 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|--|
| 1. 保育施設での一時預かり | |
| 2. 乳幼児一時預かり | |
| 3. 民設子育てのひろばでの一時預かり | |
| 4. 幼稚園の預かり保育 | |
| 5. ファミリーサポート事業 | |
| 6. 子どもワイライトステイ | |
| 7. ハビシッター | |
| 8. その他 () | |

問 38 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 月曜日 | 3. 水曜日 | 4. 木曜日 |
| 5. 金曜日 | 6. 土曜日 | 7. 日曜日 |

問 39 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください(例：9 時 00 分～18 時 00 分)。
→ 【問 40 へ】

() 時 () 分 ～ () 時 () 分

＜すべての方にうかがいます。＞

問 40 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りかけて家族以外にみてもらったことはありませんか。いずれかの番号に○をつけ、日数を () 内に記入ください。

	1 年間に行った対応方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ハビシッター等)を利用した	() 泊
	エ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番させた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

＜問 40 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」を選んだ方」がいます。＞

問 41 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1 つに○)

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

■あて名のお子さんが 5 歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
該当しない方は、問 45 へお進みください。

問 42 あて名のお子さんが小学生になつたとき、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を記入ください。

「学習クラブ」の場合は、利用を希望する時間も () 内に 24 時間制で記入ください。(例：19 時)

(1) 小学校低学年(1～3 年生) のとき

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 週 () 日 () 日 |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 週 () 日 () 日 |
| 3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) | 週 () 日 () 日 |
| 4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※ | 週 () 日 () 日 |
| 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば | 週 () 日 () 日 |
| 6. 学習クラブ、ねりっこ学習クラブ | 週 () 日 () 日 |
| 7. ファミリーサポート事業 | → 下校時から () 時まで |
| 8. その他(生涯学習センター、公園など) | 週 () 日 () 日 |

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学習クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

(2) 小学校高学年(4～6 年生) のとき

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 週 () 日 () 日 |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 週 () 日 () 日 |
| 3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) | 週 () 日 () 日 |
| 4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※ | 週 () 日 () 日 |
| 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば | 週 () 日 () 日 |
| 6. 学習クラブ、ねりっこ学習クラブ | 週 () 日 () 日 |
| 7. ファミリーサポート事業 | → 下校時から () 時まで |
| 8. その他(生涯学習センター、公園など) | 週 () 日 () 日 |

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学習クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。
※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

＜問 42 の (1) または (2) で、「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方」がいます。＞

問 43 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ 1 つに○)

(1) 土曜日

- | |
|--------------------------|
| 1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい |
| 2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい |
| 3. 利用する必要はない |

(2) 夏休みなどの長期休業期間

- | |
|--------------------------|
| 1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい |
| 2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい |
| 3. 利用する必要はない |

＜問42の(1)または(2)で、「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方がいます。＞

問44 土曜日、日曜日、祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ1つに○)

また、利用したい時間帯を()内に24時間制でご記入ください(例：8時～19時)。なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(3) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

■ すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の高立支援制度についてお答えください。

問45 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)
また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

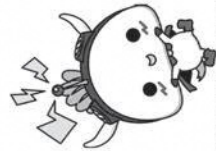
母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間()年()か月	2. 育児休業を取得した(取得中である) ⇒取得期間()年()か月
3. 育児休業を取得していない	3. 育児休業を取得していない
⇒取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)	⇒取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. (産休後に)仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった
13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. 育児休業を取得できることを知らなかった
15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
16. その他()

問46 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付^{※1}が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等^{※2}の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。(1つに○)

※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳まで
※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった



東京都福祉・高齢政策推進課

<問 45 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」を選んだ方にうかがいます。該当しない方は、問 54 へお進みください。>

問 47 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1 つに○）

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 48 へ】
 2. 現在も育児休業中である → 【問 53 へ】
 3. 育児休業中に離職した → 【問 54 へ】

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 48 へ】
 2. 現在も育児休業中である → 【問 53 へ】
 3. 育児休業中に離職した → 【問 54 へ】

<問 47 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。>

問 48 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選んでください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 49 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、お勤め先で取得可能な期間内の希望取得期間について、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

勤め先の取得可能期間	子どもが () 歳 () か月になるまで
実際の取得期間	子どもが () 歳 () か月のとき
希望	子どもが () 歳 () か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
 5. その他 ()

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなかったため
 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため
 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
 6. その他 ()

(2) 父親

勤め先の取得可能期間	子どもが () 歳 () か月になるまで
実際の取得期間	子どもが () 歳 () か月のとき
希望	子どもが () 歳 () か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
 5. その他 ()

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなかったため
 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため
 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
 6. その他 ()

問 50 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りましたか。() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () か月

(2) 父親

() 歳 () か月

問 51 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか（取りたいですか）。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用中	() 歳 () か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した	() 歳 () か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかった	
勤め先の取得可能期間	() 歳 () か月
希望	() 歳 () か月

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用中	() 歳 () か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した	() 歳 () か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかった	
勤め先の取得可能期間	() 歳 () か月
希望	() 歳 () か月

＜問 51 で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった」を選んだ方にうかがいます。該当しない方は、問 54へお進みください。＞

問 52 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 54へ】

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等にみてももらえないなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できていることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等にみてももらえないなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できていることを知らなかった
10. その他 ()

＜問 47 で「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方にうかがいます。＞

問 53 あて名のお子さんが1歳になつたときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。または、預けられる事業があつても1歳になる前に復帰しますか。(1つに○) → 【問 54へ】

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい
- (2) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

＜すべての方にうかがいます。＞

問 54 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実
4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信(事業報告、業界動向など)
5. 復帰後の企業の支援策の充実
6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
7. その他 ()

■ すべての方に、家庭での生活についてうかがいます。

問 55 この1年間に、日常的にあて名のお子さんとのつきあひをどのようにしましたか。(それぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週3~4回	週1~3回	月1~2回	めったにしない
(1) お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
(2) お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
(3) お子さんと保育所・幼稚園での生活やテレビ番組などの話をする	1	2	3	4	5
(4) お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)	1	2	3	4	5

問 56 この1年間に、あて名のお子さんとのつきあひを体験しましたか。(それぞれ1つに○)

	ある			ない	
	金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で		
(1) 海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	4	
(2) 博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4	
(3) キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4	
(4) スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4	
(5) 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4	

問 57 この1年間に、お金が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 58 この1年間に、お金が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 59 この1年間に、経済的理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
(1) 電話料金	1	2	3
(2) 電気料金	1	2	3
(3) ガス料金	1	2	3
(4) 水道料金	1	2	3
(5) 家賃・住宅ローン	1	2	3
(6) NHKの受信料	1	2	3

問 60 あて名のお子さんにつきのようなおこなっていますか。(それぞれ1つ○)

	している	していません したくない (方針でしない)	していない 経済的に できない
(1) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(2) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(3) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(4) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(5) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 61 つぎのうち、経済的理由のためにあて名の家庭にないものはありますか。(いくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 洗濯機	4. 炊飯器
5. 掃除機	6. 暖房機器
7. 冷房機器	8. 電子レンジ
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	10. インターネットにつながるパソコン
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)	12. 世帯専用のおふる
13. 世帯人数分のベッドまたは布団	14. 急な出費のための貯金(5万円以上)
15. あてはまるものはない	

■ すべての方に、食生活・健康についてうかがいます。

問 62 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

(1) あなた(回答者)	1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
(2) あて名のお子さん	1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない

問 63 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

(1) あなた(回答者)	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
(2) あて名のお子さん	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない
(2) あて名のお子さん	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
(2) あて名のお子さん	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

問 64 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。
※虫歯がない場合は、0本と記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数 : おおよそ () 本

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 65 あなたの近所におつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている	
6. ほとんどつきあいはない	

問 66 あなたは、近所におつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあう
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている	
6. おつきあいを必要としていない	

問 67 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他()	

問 68 あなたは、子育てに関して困りを感じることがありますか。(1つに○)

1. ある	2. ときどきある	3. あまりない	4. ない
-------	-----------	----------	-------

■ すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 69 あなたは、子育てを楽しく感じることがありますか。(1つに○)

1. 楽しく感じることが多い	→ 【問 70 へ】
2. 楽しく感じることがつらいと感じることが同じくらい	} 【問 71 へ】
3. つらいと感じることが多い	} 【問 73 へ】
4. その他()	
5. わからない	

<問 69 で「1. 楽しく感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。>

問 70 子育てをする中でどのような支援・対策が有効に感じていますか。(いくつでも○) → 【問 73 へ】

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・子どもの健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境での充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実	12. その他()

<問 69 で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。>

問 71 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？ (いくつでも○)

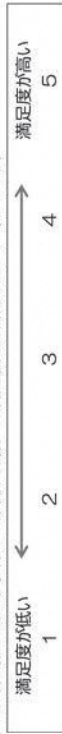
- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 子どもの発達・養育 | 2. 子どもの教育・しつけ |
| 3. 育児協力がいない | 4. 身近な相談者がいない |
| 5. 経済的理由 | 6. その他 () |

問 72 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。 (いくつでも○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

<すべての方にうかがいます。>

問 73 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。 (1つに○)

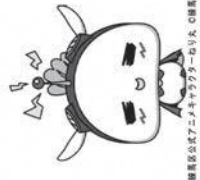


問 74 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。 (1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 続けたい | 2. できれば続けたい |
| 3. あまり続けたくない | 4. 続けたくない |

問 75 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返送用封筒に入れて返送ください。切手を貼る必要はありません。



＜小学校児童家庭＞

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた ニーズ調査にご協力ください (小学校児童家庭用)

平成 27 年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定しました。
この度、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育て中の区民の皆様へ、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。
説明も多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。
本調査のため、住民基本台帳から、3,000 人を無作為に選ばせていただきました。
お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて **11月15日(木)** までにご投函ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 時刻を記入する欄は、必ず 24 時間制 (例:「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にごわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査の趣旨】

練馬区 教育委員会事務局 子ども家庭部 ことも施策企画課 ことも施策担当係
電話：03-5984-1306 FAX：03-5984-1220

【調査内容・回答方法：調査委託先】

株式会社 日本能率協会総合研究所
電話：0120-506-713 (フリーダイヤル)
受付時間：月曜日～金曜日 (平日) 10:00～12:00、13:00～17:00

■ すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が 176 の地域＞

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 旭丘 | 2. 小竹町 | 3. 柴町 | 4. 羽沢 | 5. 豊玉上 |
| 6. 豊玉中 | 7. 豊玉南 | 8. 豊玉北 | 9. 中村 | 10. 中村南 |
| 11. 中村北 | 12. 桜台 | 13. 練馬 | 14. 向山 | 15. 貫井 |

＜郵便番号が 177 の地域＞

- | | | | | |
|------------|----------|----------|---------|---------|
| 16. 富士見台 | 17. 南田中 | 18. 高野台 | 19. 谷原 | 20. 三原台 |
| 21. 石神井町 | 22. 石神井台 | 23. 下石神井 | 24. 関町北 | 25. 関町南 |
| 26. 上石神井南町 | 27. 立野町 | 28. 上石神井 | 29. 関町東 | |

＜郵便番号が 178 の地域＞

- | | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|---------|
| 30. 東大泉 | 31. 西大泉町 | 32. 西大泉 | 33. 南大泉 | 34. 大泉町 |
| 35. 大泉学園町 | | | | |

＜郵便番号が 179 の地域＞

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 36. 錦 | 37. 氷川台 | 38. 平和台 | 39. 早宮 | 40. 春日町 |
| 41. 高松 | 42. 北町 | 43. 田柄 | 44. 光が丘 | 45. 旭町 |
| 46. 土支田 | | | | |

■ すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問 3 あて名のお子さんのまよふたいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

まよふたい数 () 人 末子の生年月 平成 () 年 () 月 生まれ

問 4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみられた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問 6 あて名のお子さんの子育て (教育を含む) を主にやっているのはどなたですか。あて名のお子さんからみられた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問 7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収 (税込み) は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせ、おおよそのくらいいですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 100 万円未満 | 2. 100～200 万円未満 | 3. 200～300 万円未満 |
| 4. 300～400 万円未満 | 5. 400～500 万円未満 | 6. 500～700 万円未満 |
| 7. 700～1,000 万円未満 | 8. 1,000 万円以上 | 9. わからない |

■ すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問 8 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

1. 日常的に祖父母等を見てもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等にもてらえる
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 9 あて名のおさんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所(1つに○)

1. いる/ある → 【問 10 へ】
2. いない/ない → 【問 11 へ】

＜問 9 で「1. いる/ある」を選んだ方にうかがいます。＞

問 10 おさんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. 親、兄弟姉妹など |
| 3. 友人、知人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 学校の先生、保育士、幼稚園の先生 |
| 9. かかりつけ医など | 10. 学校・学童クラブ等の区担当窓口 |
| 11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー | 12. 児童館、学童クラブ、地区区民館 |
| 13. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員 | 14. ひとり親家庭総合相談窓口 |
| 15. 民生・児童委員、主任児童委員 | 16. 学校教育支援センターの教育相談室 |
| 17. 保健相談所 | 18. 児童相談所(東京都児童相談センター) |
| 19. 民間の電話相談 | 20. ハビーシッター |
| 21. インターネットの子育てサイト | 22. その他() |

■ すべての方に、あて名のおさんの保護者の現在の就業状況についてうかがいます。

問 11 あて名のおさんのおさんの保護者の現在の就業状況(自営業、家族従事者を含む)についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } 【問 12 へ】 |
| 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 4. これまで就労したことがない | |

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 就労しており、育休・介護休業中ではない | } 【問 12 へ】 |
| 2. 就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 4. これまで就労したことがない | |

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「1. または 2.」(就労している)を選んだ方にうかがいます。＞

問 12 就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

日数と時間は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態がその他の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

(2) 父親

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 週当たり()日 | 1日当たり()時間(残業時間を含む) |
| 就労形態(正規 派遣 パート・アルバイト その他()) | |

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は()内に 24 時間制でご記入ください(例: 8 時 30 分～18 時 30 分)。

(1) 母親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------|--------------|
| 家を出る時刻()時()分 | 帰宅時刻()時()分 |
|----------------|--------------|

問 14 今後、就業状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------------------|------------|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある | } 【問 12 へ】 |
| →増加後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない | |
| →増加後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 3. 今の就労を続けることを希望 | |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい | } 【問 15 へ】 |
| →減少後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい | |

(2) 父親

- | | |
|----------------------------------|------------|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある | } 【問 12 へ】 |
| →増加後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない | |
| →増加後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 3. 今の就労を続けることを希望 | |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい | } 【問 15 へ】 |
| →減少後の日数等 1 週当たり()日 1 日当たり()時間 | |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい | |

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」を選んだ方にかがいます。＞

問 15 今後、就労したい希望はありますか、あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は () 内に数字を記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→希望時期 () か月後
- ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 () 時間
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている
→開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→希望時期 () か月後
- ア. 就労形態 正規 派遣 パート・アルバイト その他 () 時間
イ. 就労日数・就労時間 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
4. 就労の予定が決まっている
→開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

■あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてかがいます。

問 16 あて名のお子さんを、放課後(平日の小学校終了後)の時間にどのような場所へ通わせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を記入ください。(1) は、お子さんが低学年(1～3 年生)の方のみお答えください。(2) はすべての方がお答えください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も () 内に 24 時間制でご記入ください。(例：19 時)

(1) 低学年(1～3 年生)のとき ※お子さんが低学年(1～3 年生)の方のみ回答

1. 自宅 週 () 日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週 () 日くらいい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 週 () 日くらいい
4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※ 週 () 日くらいい
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば 週 () 日くらいい
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ 週 () 日くらいい
- 下校時から () 時まで
7. ファミリーサポート事業 週 () 日くらいい
8. その他(生涯学習センター、公園など) 週 () 日くらいい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

(2) 高学年(4～6 年生)のとき ※すべての方が回答

1. 自宅 週 () 日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週 () 日くらいい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 週 () 日くらいい
4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)※ 週 () 日くらいい
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば 週 () 日くらいい
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ 週 () 日くらいい
- 下校時から () 時まで
7. ファミリーサポート事業 週 () 日くらいい
8. その他(生涯学習センター、公園など) 週 () 日くらいい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

※お子さんが低学年(1～3 年生)の方は、現在お持ちのイメージでお答えください。

- 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童開放)
地域の子どもたちのための遊びや活動の場として、区内 17 か所の児童館、厚生文化会館(児童室)、区内 22 か所の地区区民館(児童開放)があります。
※北町第二地区区民館は、改修工事のため平成 31 年 3 月まで休館しています。
- 学校応援団ひろば事業・ねりっこひろば
学校の授業が終了した放課後に、小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な児童の居場所を提供するものです。年間 500 円の保険料がかかります。学校応援団ひろば事業では地域の方々で構成された学校応援団が、ねりっこひろばでは地域の方々を中心とした事業者のスタッフが見守りを行います。
- 学童クラブ・ねりっこ学童クラブ
保護者の就労などのため放課後の保育を必要とする児童をお預かりする施設で、支援員の指導のもとに遊びや生活を通じて協力しあい、楽しくいきいきと放課後を過ごします。区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブが 777 か所、ねりっこ学童クラブが 13 か所あります。原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。
- ねりっこクラブ(ねりっこひろば+ねりっこ学童クラブ)
ねりっこクラブは、小学校の施設を活用して、「学校応援団ひろば事業」と「学童クラブ」のそれぞれの機能や特色を維持しながら、事業運営を一体的に行うものです。実施校の児童なら誰でも利用できる「ねりっこひろば」と、保育を必要とする児童を対象とした「ねりっこ学童クラブ」があり、児童の成長などに合わせて選択することができます。平成 30 年 4 月現在、区内 13 校で実施しており、将来的には全小中学校で実施します。

＜問 16 の (1) または (2) で、「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にかがいます。＞

問 17 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ 1 つに○)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

(2) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

<問16の(1)または(2)で、「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方に向かいます。>

問18 土曜日、日曜日、祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ1つ○)

また、利用したい時間帯を()内に24時間制でご記入ください(例：8時～19時)。なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

(3) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯 ()時～()時
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	
5. 利用する必要はない	

<すべての方に向かいます。>

問19 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか(3つまで○)

1. 利用日を拡大してほしい(具体的に：)	}
2. 利用時間を見直してほしい(具体的に：)	
3. 乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	
4. 中高生を対象とした取組を充実してほしい	
5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	
6. 現在のままでよい	
7. 児童館のことは知らない	
8. その他()	

■ すべての方に、あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問20 この1年間に、あて名のお子さんか病気がケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つ○)

1. あった → 【問21へ】	2. なかった → 【問24へ】
-----------------	------------------

<問20で「1. あった」を選んだ方に向かいます。>

問21 この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を()内に記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間に行った対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他()	() 日程度

<問21で「1.」または「2.」を選んだ方に向かいます。>

問22 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、「望ましいと思う事業形態」・「利用したいと思わない理由」のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数を()内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設*等を利用したい ⇒ () 日
※区で実施している病児・病後児施設は、10歳未満の児童が利用できます。

【望ましいと思う事業形態】

- ア. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
- エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
- オ. その他()

2. 利用したいと思わない

【利用したいと思わない理由】

- ア. 他人に看てもらうのは不安である
- イ. 事業の質に不安がある
- ウ. 利便性がよくない
- エ. 利用料が高すぎる
- イ. 利用料がかかる・高い
- カ. 保護者が仕事を休んで対応する
- キ. 利用方法(手続き等)がわからない
- ク. 利用方法が煩雑である
- ク. その他()

＜問 21 で「3.」～「8.」のいずれかを選んでください。＞

問 23 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1 つに○)

また、「1.」を選んだ方は、問 21 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数を記入ください。
 「2.」を選んだ方は、「休んで看ることが難しい理由」のうち、あてはまるものをすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
 2. 休んで看ることは難しい

【休んで看ることが難しい理由】

- ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない
 ウ. 休暇日数が足りない エ. その他 ()

■ **すべての方に、あて名のお子さんが不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業についてうかがいます。**

問 24 日中の定期的な保育（学童クラブ等）や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の雇用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか、あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も () 内に記入ください。

利用している事業	日数
1. ファミリーサポート事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日程度
2. 子どもトワイライトステイ (夜間に子どもを保育する事業)	() 日程度
3. ハビシッター	() 日程度
4. その他 ()	() 日程度
5. 利用していない	() 日程度

＜問 24 で「5.」利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】

問 25 利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】

1. 利用する必要がない
 2. 利用したい事業が地域にない
 3. 事業の質に不安がある
 4. 利便性がよくない
 5. 利用料がかかる・高い
 6. 利用料がわからない
 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
 8. 利用方法（手続き等）がわからない
 9. 利用方法が煩雑である
 10. その他 ()

＜すべての方にうかがいます。＞

問 26 あて名のお子さんについて、保護者の雇用・通院・不定期の就労等の目的で、問 24 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を () 内に記入ください (利用したい日数の合計と、内訳の日数を記入ください)。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります*。

*ファミリーサポート事業：平日1時間 800 円 (土・日曜、祝日、年末年始1時間 900 円)
 子どもトワイライトステイ：1回2,000 円

1. 利用したい → 【問 27 へ】

	計 () 日
ア 雇用 (賞与、育児等)、リフレッシュ目的	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事	() 日
ウ 保護者の通院	() 日
エ 祖父母の介護	() 日
オ 不定期の就労	() 日
カ その他 ()	() 日

2. 利用する必要はない → 【問 30 へ】

＜問 26 で「1.」利用したいを選んだ方にうかがいます。＞

問 27 問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。(いくつでも○)

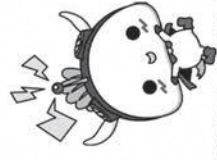
1. ファミリーサポート事業
 2. 子どもトワイライトステイ
 3. ハビシッター
 4. その他 ()

問 28 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

1. 月曜日 2. 火曜日 3. 水曜日 4. 木曜日
 5. 金曜日 6. 土曜日 7. 日曜日

問 29 利用したい時間帯を、() 内に24時間制で記入ください (例：9時00分～18時00分)。
 → 【問 30 へ】

() 時 () 分 ～ () 時 () 分



群馬県立成年センター福祉センター

＜すべての方にかがいます。＞

問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りかけて家族以外にのみもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内に記入ください。

	1年間にいった対応方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にのみもらった	() 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	() 泊
	(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	エ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番させた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

【問 31 へ】

【問 32 へ】

＜問 30 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む) 親族・知人にのみもらった」を選んだ方にかがいます。＞

問 31 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

■すべての方に、お子さんの安全、防犯対策にかがいます。

問 32 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。(いくつでも○)

1. 交通事故に遭うこと 2. 不審者
3. 犯罪に遭うこと 4. その他 ()
5. 特に気になることはない

問 33 あなたは、緊急避難場所*に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

*緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり110番」、「こども110番」などの名称で約5,300か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一したひまわり110番のプレートやステッカーを配布しています。

1. 設置目的、利用方法の周知 2. 設置場所を増やす
3. プレートやステッカーの見やすい掲示 4. その他 ()

問 34 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有書情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知
2. フィルタリング付加の徹底
3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催
4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関
5. その他 ()
6. 特に何も必要ない

問 35 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

1. 子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす
2. 上記以外の防犯教育の充実
3. 防犯のためのグッズや対応の仕方の周知
4. 防犯パトロールの強化
5. その他 ()

■すべての方に、家庭での生活にかがいます。

問 36 この1年間に、日常的にあて名のお子さんとのつきあひなどありましたか。(それぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週3~4回	週1~3回	月1~2回	めったにしない
(1) お子さんの勉強を見る	1	2	3	4	5
(2) お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
(3) お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
(4) お子さんと学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする	1	2	3	4	5
(5) お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
(6) お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)	1	2	3	4	5

問 37 この1年間に、あて名のお子さんとのつきあひなどありましたか。(それぞれ1つに○)

	ある	金銭的な理由で	時間的制約で	その他の理由で
(1) 海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	4
(2) 博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
(3) キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
(4) スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
(5) 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 38 この1年間に、お金の定りず、家族が必要とする食料を買い足さないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 39 この1年間に、お金の定りず、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 40 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(1) 電話料金	1	2	3
(2) 電気料金	1	2	3
(3) ガス料金	1	2	3
(4) 水道料金	1	2	3
(5) 家賃・住宅ローン	1	2	3
(6) NHKの受信料	1	2	3

問 41 あて名のお子さんにつきのようなおとをしておりますか。(それぞれ1つに○)

	している	したくない (方針ではない)	していない
(1) 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
(2) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(3) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(4) 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
(5) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(6) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
(7) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 42 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(いくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 子どもが自宅で宿題をすることができるところ	4. 洗濯機
5. 炊飯器	6. 掃除機
7. 暖房機器	8. 冷蔵庫
9. 電子レンジ	10. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
11. インターネットにつながるパソコン	12. 新聞の定期購読(インターネット含む)
13. 世帯専用のお風呂	14. 世帯人数分のベッドまたは布団
15. 急な出費のための貯金(5万円以上)	16. あてはまるものはない

■ すべての方に、食事・健康についてうかがいます。

問 43 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

(1) あなた (回答者)

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(2) あて名のお子さん

1. よい	2. まあよい	3. ぶつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

問 44 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

(1) あなた (回答者)

1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

(2) あて名のお子さん

1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

問 45 あて名のお子さんは、夏休みなどの長期休業期間にお昼ごはんをどのように食べますか。(いくつでも○)

1. 家族や親族と食べる	2. 学童クラブや児童館でお弁当を食べる
3. 友達の家で食べる	4. 1人で食べる
5. お昼ごはんは食べない	

問 46 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のもも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0本と記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数 : おおよそ () 本

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 47 あなたと近所のおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. とときき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている	
6. ほとんどつきあいはない	

問 48 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

1. あいさつをする程度	2. とときき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする	4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助け合う	
6. おつきあいを必要としない	

問 49 あなたは、地域で行っている行事に参加したことがありますか。(いくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他()	

問 50 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。(1つに○)

1. ある	2. ととききある	3. あまりない	4. ない
-------	-----------	----------	-------

■ **すべての方に、子育て全般についてうかがいます。**

問 51 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

- | | | |
|------------------------------|---|----------|
| 1. 楽しいと感じることが多い | → | 【問 52 へ】 |
| 2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが同じくらい | } | 【問 53 へ】 |
| 3. つらいと感じることが多い | } | 【問 55 へ】 |
| 4. その他 () | | |
| 5. わからない | | |

＜問 51 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。＞

問 52 子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○) → 【問 55 へ】

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

＜問 51 で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。＞

問 53 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子どもの発達・養育に悩んだとき | 2. 子どもの教育・しつけに悩んだとき |
| 3. 育児協力がいない | 4. 身近な相談者がいない |
| 5. 経済的理由 | 6. その他 () |

問 54 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

＜すべての方にうかがいます。＞

問 55 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

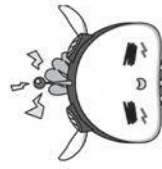


問 56 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 続けたい | 2. できれば続けたい |
| 3. あまり続けたくない | 4. 続けたくない |

問 57 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見をくださいましたら、ご自由に記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



練馬区公式2次元キャラクター「おひろ」 ©練馬区

＜中学生＞

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた ニーズ調査にご協力ください (中学生用)

練馬区では、平成 27 年度に「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成 27 (2015) 年度～平成 31 (2019) 年度」を策定し、児童館での「中高生の居場所づくり事業」など、中学生・高校生向けの事業に力を入れて取り組んでいます。

このたび、つぎの5年間に对象「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するために、中学生や高校生の皆さんを対象にアンケートを行います。

設問が多いアンケートをお願いして申し訳ありませんが、皆さんの生活や成長をサポートしていく環境づくりのために必要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いいたします。

このアンケートは、区内の中学校のうち、15 校の生徒の皆さんにご回答をお願いしています。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

ご協力のほどよろしくお願いたします。

平成 30 年 11 月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 ことも家庭部
 ことも施策企画課 ことも施策担当係
 電話：03-5984-1306
 FAX：03-5984-1220

■ あなたとご家族、お住まいなどについてうかがいます。

問 1 あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 男 2. 女

問 2 あなたのお住まいはどちらですか。(1つに○)

○. 練馬区外

<郵便番号が 176 の地域>

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 旭丘 | 2. 小竹町 | 3. 栄町 | 4. 羽沢 | 5. 豊玉上 |
| 6. 豊玉中 | 7. 豊玉南 | 8. 豊玉北 | 9. 中村 | 10. 中村南 |
| 11. 中村北 | 12. 桜台 | 13. 練馬 | 14. 向山 | 15. 貫井 |

<郵便番号が 177 の地域>

- | | | | | |
|------------|----------|----------|---------|---------|
| 16. 富士見台 | 17. 南田中 | 18. 高野台 | 19. 谷原 | 20. 三原台 |
| 21. 石神井町 | 22. 石神井台 | 23. 下石神井 | 24. 関町北 | 25. 関町南 |
| 26. 上石神井南町 | 27. 立野町 | 28. 上石神井 | 29. 関町東 | |

<郵便番号が 178 の地域>

- | | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|---------|
| 30. 東大泉 | 31. 西大泉町 | 32. 西大泉 | 33. 南大泉 | 34. 大泉町 |
| 35. 大泉学園町 | | | | |

<郵便番号が 179 の地域>

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 36. 錦 | 37. 氷川台 | 38. 平和台 | 39. 早宮 | 40. 春日町 |
| 41. 高松 | 42. 北町 | 43. 田柄 | 44. 光が丘 | 45. 旭町 |
| 46. 土支田 | | | | |

問 3 あなたは、だれと一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

- | | | | |
|-------|------------|---------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖母 |
| 5. 祖父 | 6. その他 () | | |

家族全員で () 人

■ あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。

問 4 あなたは、以下の時間はだれと一緒に過ごすことが多いですか。(1つに○)

(1) 放課後 (夕方 6 時～5 時まで)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます) |
| 2. 学校の友達・先輩・後輩 |
| 3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など) |
| 4. 児童館などの施設の職員 |
| 5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など) |
| 6. 一人でいる |

(2) 休日の午後

- | |
|---------------------------------|
| 1. 家族 (祖父母、親せきなども含みます) |
| 2. 学校の友達・先輩・後輩 |
| 3. 学校以外の友達 (地域のスポーツクラブ、近所の友達など) |
| 4. 児童館などの施設の職員 |
| 5. その他の大人 (近所の大人、塾や習い事の先生など) |
| 6. 一人でいる |

問5 あなたは、以下の時間はどこにいますか。 (5つまで)

(1) 放課後 (夕方6時〜夕方)

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 自分の家 | 2. 祖母・祖父の家 |
| 3. 親せき (おばさん・おじさん) の家 | 4. 友達の家 |
| 5. 近所の公園や広場・空き地 | 6. 学校 (部活動以外) |
| 7. 部活動 | 8. スポーツをするところ |
| 9. 区の施設 (児童館、図書館、青少年館、体育館など) | 10. 学習塾や習い事 |
| 11. コンビニストア、ファミリーストア、ゲームセンター | 12. 区内の店 |
| 13. 区外の店 | 14. その他 () |

(2) 休日の午後

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 自分の家 | 2. 祖母・祖父の家 |
| 3. 親せき (おばさん・おじさん) の家 | 4. 友達の家 |
| 5. 近所の公園や広場・空き地 | 6. 学校 (部活動以外) |
| 7. 部活動 | 8. スポーツをするところ |
| 9. 区の施設 (児童館、図書館、青少年館、体育館など) | 10. 学習塾や習い事 |
| 11. コンビニストア、ファミリーストア、ゲームセンター | 12. 区内の店 |
| 13. 区外の店 | 14. その他 () |

<問5の(1) 放課後 (夕方6時〜夕方) または (2) 休日の午後のいずれかで、「9.」〜「11.」を選んだ方にうかがいます。>

問6 大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。 () 内に数字をご記入ください。

(1) 区の施設で過ごした後

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 放課後 午後 () 時ごろ | 2. 休日の午後 午後 () 時ごろ |
|-------------------|---------------------|

(2) 学習塾や習い事で過ごした後

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 放課後 午後 () 時ごろ | 2. 休日の午後 午後 () 時ごろ |
|-------------------|---------------------|

(3) コンビニストア、ファミリーストア、ゲームセンターで過ごした後

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 放課後 午後 () 時ごろ | 2. 休日の午後 午後 () 時ごろ |
|-------------------|---------------------|

<すべての方にうかがいます。>

問7 問5の「1.」〜「14.」のなかで、あなたがほっとできる居場所がありますか。

ある場合は、問5の「1.」〜「14.」から一番ほっとできる居場所を選び、下表の「1.」ほっとできる居場所がある」の () 内に番号を1つご記入ください。ない場合は、「2.」ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. ほっとできる居場所がある () | 2. ほっとできる居場所はない |
|---------------------|-----------------|

問8 あなたは、以下の活動を、普段どれくらいしますか。 (それぞれ1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1〜2 時間	毎日 1時間 4〜5日 以下	1週に 1〜3日	1週に 1日	全然 しない
A ゲーム機で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6
B メール・ラインなどの通話	→ 1	2	3	4	5	6
C テレビ・インターネットを見る	→ 1	2	3	4	5	6
D 室内でのほかの活動 (読書、室内遊びなど)	→ 1	2	3	4	5	6
E 公園で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6
F からだを動かす遊びや習い事	→ 1	2	3	4	5	6
G 家事 (洗たく、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6
H 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護	→ 1	2	3	4	5	6

問9 あなたは、児童館をどれくらい利用しますか。 (1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 月1回くらい | 2. 月2〜5回くらい | 3. 月5〜10回くらい |
| 4. 月10回以上 | 5. 利用しない | |

問10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。 (1つに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 利用する | 2. 利用しない |
|---------|----------|

問11 あなたは、自分が使うことができる以下のものがありますか。ある場合は「1. ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2. ほしい」、いらなと思うものであれば「3. ほしくない」に○をつけてください。 (それぞれ1つに○)

	ある		ない	
	ほしい	ほしくない	ほしい	ほしくない
A 自分だけの本 (学校の教科書やマンガは除く)	→ 1	2	3	3
B 子ども部屋 (兄弟姉妹と使っている場合もふくみます)	→ 1	2	3	3
C (自宅で) インターネットにつながるパソコン	→ 1	2	3	3
D 自宅で宿題をすることができるところ	→ 1	2	3	3
E 自分専用の勉強机	→ 1	2	3	3
F スポーツ用品 (野球のグローブや、サッカーボールなど)	→ 1	2	3	3
G ゲーム機	→ 1	2	3	3
H 自転車	→ 1	2	3	3
I おやつや、好きなものを買うおこづかい	→ 1	2	3	3
J 友達が着ているのと同じような服	→ 1	2	3	3
K 2足以上のサイズのあったくつ	→ 1	2	3	3
L 携帯電話、スマートフォン	→ 1	2	3	3
M 携帯音楽プレーヤーなど	→ 1	2	3	3

■ あなたの活動や興味についてうかがいます。

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。(1つに○)
 「2. 参加していない」に○をつけた方は、その理由もお答えください。

1. 参加している 2. 参加していない

【参加していない理由】(いくつでも○)

1. 入りたいクラブがないから
 2. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
 3. 塾や習い事が忙しいから
 4. おもしろくないから
 5. 一緒にいる友達がいらないから
 6. その他(具体的に:)

問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の設備は何ですか。(いくつでも○)

1. 授業の補習やテスト勉強ができる学習室
 2. ハンド活動や楽器の練習ができる音楽室
 3. ダンスや演劇などの練習ができる多目的スペース
 4. ミニコンサートやライブができる会場
 5. 体を動かすことができる体育室やスポーツ施設
 6. 友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース
 7. 囲碁・将棋やゲームなどができるスペース
 8. Wi-Fiやパソコンが利用できるスペース
 9. 趣味の講座、講演会、ワークショップができる会議室やホール
 10. その他()

問 14 あなたが欲したら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。(いくつでも○)

1. 国際・異文化交流が行える取組
 2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催
 3. 若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口
 4. 若い年代の交流事業(学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)
 5. コンクールや発表会・展示会の開催(写真、絵画、陶芸、音楽、演劇、生け花・茶道、創作料理など)
 6. 補習や勉強を教えてくれる機会
 7. 地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内
 8. マンガやアニメに触れられる機会
 9. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内
 10. その他()

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

1. 健康、からだ 2. 成績、受験 3. 学校、先生のこと
 4. クラブ活動 5. 友達つきあい 6. 異性とのつきあい
 7. スポーツ 8. 音楽 9. テレビ番組
 10. マンガ、アニメ 11. ゲーム 12. インターネット、SNS
 13. ファッション 14. 芸能界の動き 15. 家族、家のこと
 16. 世の中の動き 17. 将来のこと 18. その他()
 19. 特になし

問 16 あなたは、乳幼児(0～5歳)との関わりをもったことがありますか。(1つに○)

1. よく関わる 2. とときどき関わる
 3. 関わったことがある 4. 関わったことがない

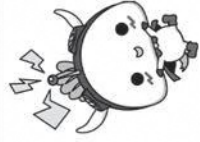
■ 心配、悩みについてうかがいます。

問 17 あなたが心配や悩みと思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

1. 自分の健康のこと 2. 顔や体型のこと
 3. 自分の性格やクセのこと 4. 運動神経(能力)のこと
 5. 勉強のこと 6. 将来や進路のこと
 7. おこづかいのこと 8. ほしいものが買ってもらえないこと
 9. いじめのこと 10. 同性の友達のこと
 11. 異性の友達のこと 12. 兄弟姉妹のこと
 13. 親のこと 14. 学校の先生のこと
 15. インターネットでのトラブル 16. その他()
 17. 特になし

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。(いくつでも○)

1. 同年齢の友達 2. 年上の友達・先輩
 3. 年下の友達・後輩 4. 兄弟姉妹
 5. 母親 6. 父親
 7. 祖母・祖父 8. 頼せきの人(おばさん・おじさん)
 9. 近所の知りあい 10. 学校の先生
 11. 保健室の先生 12. スクールカウンセラー
 13. 児童館の職員 14. 塾や習い事の先生
 15. 区役所などの相談窓口 16. インターネットや本で調べた
 17. その他() 18. だれにも相談しなかった



東京都立大7ニキキナウカターホリタ、C棟東区

■地域との交流についてうかがいます。

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1つに○)

1. 日常的にボランティアをしている
2. ボランティアを以前していた
3. 何回かしたことがある
4. したことはない

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

1. 環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など)
2. 身近な緑を守る活動(花だんづくりなど)
3. 子育てに関する活動(保育園での赤ちゃんの世話など)
4. 高齢者・障害者福祉に関する活動(おとしよりの世話を教えるなど)
5. スポーツ・文化に関する活動(小学生にスポーツを教えるなど)
6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など)
7. 国際交流、国際協力に関する活動(通訳、外国人を助けるなど)
8. 地域のイベントやお祭りの手伝い
9. 災害復旧の活動
10. その他()
11. 特にない

問 21 あなたの近所のおつきあいはどうですか。(1つに○)

1. あいさつをする程度
2. とときき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする
4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている
6. ほとんどつきあいはない

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3つまで○)

1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていただら、注意してほしい
2. 良いことをしたときには、ほめてほしい
3. いじめられていたるときは、助けてほしい
4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい
5. 悩んでいるときは、相談のってほしい
6. 気軽に声をかけてほしい
7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい
8. 子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい
9. その他()
10. 関わってほしくない

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1つに○)

(2) また、あなたが今後してみたいものはありますか。(それぞれ1つに○)

	(1) 今までの参加状況		(2) 今後の参加希望	
	参加したことがある	参加したことはない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	1	2	3	→
B スポーツ活動(サッカーや野球など)	1	2	3	→
C 文化活動(音楽や郷土芸能など)	1	2	3	→
D 清掃活動	1	2	3	→
E 防災活動(訓練)	1	2	3	→
F 児童館の行事	1	2	3	→
G 野外活動(キャンプやハイキングなど)	1	2	3	→

<問 23 の (2) 今後の参加希望で、1つでも「2. 参加したくない」を選んだ方にうかがいます。>

問 24 参加したくない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 友達が行かないから
2. 興味が無いから
3. 嫌な友達(上級生や下級生)がいるから
4. 疲れるから
5. 部活動が忙しいから
6. 塾や習い事で忙しいから
7. なんとなく
8. めんどくさい
9. その他()

問 25 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた
ニーズ調査にご協力ください
(高校生用)

練馬区では、平成27年度に「練馬区子ども・子育て支援事業計画 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度」を策定し、児童館での「中高生の居場所づくり事業」など、中学生・高校生向けの事業に力を入れて取り組んでいます。

このたび、つぎの5年間における「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するために、中学生や高校生の皆さんを対象にアンケートを行います。

設問が多岐にわたるため、ご協力をお願いいたします。

このアンケートは、区内の高等学校のうち、6校の生徒の皆さんにご回答をお願いいたします。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることはありません。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成30年11月

練馬区

【ご記入に当たってのお願い】

- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() に内容を具体的に記入してください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆さんの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用しませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 教育委員会事務局 ことち家庭部
ことち施策企画課 ことち施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

〈高校生〉

■ あなたとご家族、お住まいなどについてうかがいます。

問1 あなたは、つぎのどれにあてはまりますか。(1つに○)

1. 男 2. 女

問2 あなたのお住まいはどこですか。(1つに○)

O. 練馬区外					
＜郵便番号が176の地域＞					
1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上	
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南	
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 貫井	
＜郵便番号が177の地域＞					
16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台	
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南	
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東		
＜郵便番号が178の地域＞					
30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町	
35. 大泉学園町					
＜郵便番号が179の地域＞					
36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町	
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町	
46. 土支田					

問3 あなたは、誰と一緒に住んでいますか。(いくつでも○)

1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖母
5. 祖父 6. その他()人
家族全員で()人

■ あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。

問4 あなたは、以下の時間は誰と一緒に過ごすことが多いですか。(1つに○)

(1) 放課後(夕方6時くらいまで)

1. 家族(祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. アルバイト先の人
7. 一人でいる

(2) 休日の午後

1. 家族(祖父母、親せきなども含みます)
2. 学校の友達・先輩・後輩
3. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
4. 児童館などの施設の職員
5. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)
6. アルバイト先の人
7. 一人でいる

問5 あなたは、以下の時間はどこに過ごすことが多いですか。(5つまで)

(1) 放課後(夕方6時〜9時まで)

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. アルバイト先
13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
15. その他()	

(2) 休日の午後

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをするところ
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. アルバイト先
13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
15. その他()	

<問5の(1)放課後(夕方6時〜9時まで)または(2)休日の午後のいずれかで、「9.」〜「12.」を選んだ方にうかがいます。>

問6 大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。()内に数字をご記入ください。

(1) 区の施設で過ごした後

1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
(2) 学習塾や習い事で過ごした後	
1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
(3) コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後	
1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ
(4) アルバイト先で過ごした後	
1. 放課後 午後()時ごろ	2. 休日の午後 午後()時ごろ

<すべての方にうかがいます。>

問7 問5の「1.」〜「15.」のなかで、あなたがほっとできる居場所がありますか。ある場合は、問5の「1.」〜「15.」から一番ほっとできる居場所を選び、下表の「1.」ほっとできる居場所があるの()内に番号を1つご記入ください。ない場合は、「2.」ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

1. ほっとできる居場所がある()	2. ほっとできる居場所はない
--------------------	-----------------

問8 あなたは、以下の活動を、普段どれぐらいしますか。(それぞれ1つに○)

	毎日 2時間 以上	毎日 1時間 1〜2 時間	毎日 1時間 4〜5日 以下	1週に 1〜2回 2〜3日	1週に 1回 1日	全然 しない
A ゲーム機で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6
B メール・ラインなどの通話	→ 1	2	3	4	5	6
C テレビ・インターネットを見る	→ 1	2	3	4	5	6
D 室内でのほかの活動 (読書、室内遊びなど)	→ 1	2	3	4	5	6
E 公園で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6
F からだを動かす遊びや習い事	→ 1	2	3	4	5	6
G 家事 (洗たく、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6
H 兄弟姉妹の世話や祖父の介護	→ 1	2	3	4	5	6

問9 あなたは、児童館をどれぐらい利用しますか。(1つに○)

1. 月1回くらい	2. 月2〜5回くらい	3. 月5〜10回くらい
4. 月10回以上	5. 利用しない	

問10 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(1つに○)

1. 利用する	2. 利用しない
---------	----------

問11 あなたは、自分が使えそうな以下のものがありますか。ある場合は「1. ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2. ほしい」、いらなと思うものであれば「3. ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

	ある		ない	
	ほしい	ほしくない	ほしい	ほしくない
A 新しい(誰かのお古でない)洋服	→ 1	2	3	
B 最低2足のサイズの合った靴	→ 1	2	3	
C 冬用のダウンジャケット・ダウンコート	→ 1	2	3	
D 自分専用のふとんまたはベッド	→ 1	2	3	
E 家の中で勉強ができる場所	→ 1	2	3	
F インターネットにつながるパソコン	→ 1	2	3	
G 電子辞書	→ 1	2	3	
H 自分の部屋	→ 1	2	3	
I 月5,000円ほどの、自分で自由に使えるお金	→ 1	2	3	
J 携帯電話、スマートフォン	→ 1	2	3	
K 友人と遊びに出かけるお金	→ 1	2	3	
L 自分に投資するお金(自己啓発本、職業訓練コースなど)	→ 1	2	3	

■ あなたの活動や興味についてうかがいます。

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。(1つに○)
 「2. 参加していない」に○をつけた方は、その理由についてもお答えください。

1. 参加している 2. 参加していない

【参加していない理由】(いくつでも○)

1. 入りたいクラブがないから
 2. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
 3. 塾や習い事が忙しいから
 4. おもしろくないから
 5. 一緒に入る友達がいらないから
 6. その他(具体的に:)

問 13 あなたが充実させてほしいと思う区立施設の設定は何ですか。(いくつでも○)

1. 授業の補習やテスト勉強ができる学習室
 2. バンド活動や楽器の練習ができる音楽室
 3. ダンスや演劇などの練習ができる多目的スペース
 4. ミニコンサートやライブができる会場
 5. 体を動かすことができる体育室やスポーツ施設
 6. 友人とおしゃべりや交流ができる交流スペース
 7. 囲碁・将棋やゲームなどができるスペース
 8. Wi-Fiやパソコンが利用できるスペース
 9. 趣味の講座、講演会、ワークショップができる会議室やホール
 10. その他()

問 14 あなたがもっとら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。(いくつでも○)

1. 国際・異文化交流が行える取組
 2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催
 3. 若い年代が気軽に遊び、連絡や将来のことなどを相談できる窓口
 4. 若い年代の交流事業(学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)
 5. コンクールや発表会・展示会の開催(写真、絵画・陶芸、音楽、演劇、生け花・茶道、創作料理など)
 6. 補習や勉強を教えてくれる機会
 7. 地域のイベント・お祭りのなどの紹介や案内
 8.マンガやアニメに触れられる機会
 9. (ビジネス) マナーアップ、就労意欲向上教室の開催
 10. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内
 11. その他()

問 15 あなたが興味・関心があることは何ですか。(5つまで○)

1. 健康、からだ
 4. クラブ活動
 7. スポーツ
 10. マンガ、アニメ
 13. ファッション
 16. 世の中の動き
 19. 特にない
 2. 成績、受験
 5. 友達つきあい
 8. 音楽
 11. ゲーム
 14. 芸能界の動き
 17. 将来のこと
 3. 学校、先生のこと
 6. 異性とのつきあい
 9. テレビ番組
 12. インターネット、SNS
 15. 家族、家のこと
 18. その他()

問 16 あなたは、乳幼児(0～5歳)との関わりをもったことがありますか。(1つに○)

1. よく関わる
 3. 関わったことがある
 2. ときどき関わる
 4. 関わったことがない

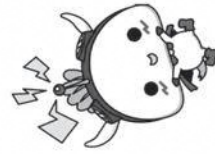
■ 心配、悩みについてうかがいます。

問 17 あなたが心配や悩みと思うことは、どんなことですか。(いくつでも○)

1. 自分の健康のこと
 3. 自分の性格やクセのこと
 5. 勉強のこと
 7. アルバイトのこと
 9. ほしいものが買ってもらえないこと
 11. 同性の友達のこと
 13. 兄弟姉妹のこと
 15. 学校の先生のこと
 17. インターネットでのトラブル
 19. 特にない
 2. 顔や体型のこと
 4. 運動神経(能力)のこと
 6. 将来や進路のこと
 8. おこづかいのこと
 10. いじめのこと
 12. 異性の友達のこと
 14. 親のこと
 16. アルバイト先の人間関係のこと
 18. その他()

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、誰に相談しましたか。(いくつでも○)

1. 同年代の友達
 3. 年下の友達・先輩
 5. 母親
 7. 祖母・祖父
 9. 近所の知りあい
 11. 保健室の先生
 13. 児童館の職員
 15. 塾や習い事の先生
 17. インターネットや本で調べた
 19. 誰にも相談しなかった
 2. 年上の友達・先輩
 4. 兄弟姉妹
 6. 父親
 8. 親せきの人(おばさん・おじさん)
 10. 学校の先生
 12. スクールカウンセラー
 14. アルバイト先の人
 16. 区役所などの相談窓口
 18. その他()



横須賀区アニメキャラクターおしり丸、C横須賀区

■地域との交流についてうかがいます。

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(1つに○)

1. 日常的にボランティアをしている
2. ボランティアを以前していた
3. 何回かしたことがある
4. したことはない

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いくつでも○)

1. 環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など)
2. 身近な緑を守る活動(花たんづくりなど)
3. 子育てに関する活動(保育園での赤ちゃんの世話など)
4. 高齢者・障害者福祉に関する活動(おとしよや障害者への介護、給食など)
5. スポーツ・文化に関する活動(小学生にスポーツを教えるなど)
6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など)
7. 国際交流、国際協力に関する活動(通訳、外国人を助けるなど)
8. 地域のイベントやお祭りの手伝い
9. 災害復旧の活動
10. その他()
11. 特にない

問 21 あなたの近所のおつきあいはどうですか。(1つに○)

1. あいさつをする程度
2. とときき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする
4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けたりしている
6. ほとんどつきあいはない

問 22 あなたが近所の人たちに特にしてもらいたいことは、どのようなことですか。(3つまで○)

1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい
2. 良いことをしたときには、ほめてほしい
3. いじめられているときは、助けてほしい
4. スポーツや遊びと一緒にしてほしい
5. 悩んでいるときは、相談のってほしい
6. 気軽に声をかけてほしい
7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい
8. 子ども扱いしないで、子どもの意見を聞いてほしい
9. その他()
10. 関わってほしくない

問 23 地域で行っている行事への参加についてうかがいます。

(1) あなたは、つぎのような行事に、参加したことがありますか。(それぞれ1つに○)

(2) また、あなたが今後してみたいものはありますか。(それぞれ1つに○)

	(1) 今までの参加状況		(2) 今後の参加希望	
	参加したことがある	参加したことはない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	1	2	3	→
B スポーツ活動(サッカーや野球など)	1	2	3	→
C 文化活動(音楽や郷土芸能など)	1	2	3	→
D 清掃活動	1	2	3	→
E 防災活動(訓練)	1	2	3	→
F 児童館の行事	1	2	3	→
G 野外活動(キャンプやハイキングなど)	1	2	3	→

<問 23 の (2) 今後の参加希望で、1つでも「2. 参加したくない」を選んだ方にうかがいます。>

問 24 参加したくない理由は何か。(いくつでも○)

1. 友達が行かないから
2. 興味がなから
3. 嫌な友達(上級生や下級生)がいるから
4. 疲れるから
5. 部活動が忙しいから
6. 塾や習い事で忙しいから
7. なんとなく
8. めんどくさい
9. その他()

問 25 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。